

SHINKIN REPORT

松本信用金庫の現況

第96期 ディスクロージャーレポート

2017



「この街で生きる。」
地域社会の発展に貢献

地域とともに

特集

平成28年度の業績ハイライト

『しんきんスクラム強化3カ年計画』

中期経営計画等

現況と取組

ごあいさつ
理事長 田中 鈴生

地域とともに、
人々と明日を目指します。
地域社会と松本信用金庫



地域社会と松本信用金庫

地域とともに、人々とともに、明日を目指します。

当金庫は、松本市を中心とする中信地域を主たる事業区域として、中小企業や地元の方々を会員とする協同組織形態の金融機関です。相互扶助の経営理念の下、地域の中小企業の事業活動の円滑な遂行と個人のお客さまの生活の安定のため取組んでおります。

地域のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地域で資金を必要とするお客さまにご融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業の皆さまや住民の皆さまとの強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展とさらなる活性化に貢献する努力を図っております。

また、金融機能の提供にとどまらず、

企業の社会的責任を果たすべく、組織として、また役職員個々として地域の文化、環境、教育といった面においても広く貢献してまいります。

※計数はすべて平成29年3月末現在です。



Top Message

「ごあいさつ」 基本方針/基本理念/行動理念/当金庫の概要…………… 3

本編

現況と取組

中期経営計画等…………… 5

「しんぎんスクラム強化3カ年計画」
地域密着型金融推進計画……………

「金融円滑化への取組み」について……………

平成28年度の業績ハイライト…………… 7

お客さまのご預金について/お客さまへのご融資について
収益の状況について/経営指標……………

地域とともに

特集

地域社会の発展に貢献…………… 9

中小企業の経営支援…………… 11

地域活性化への取組み…………… 13

松本信用金庫のサークル活動…………… 15

当金庫の概要

松本信用金庫ネットワーク…………… 17

役員一覧/組織図/事業内容/当金庫の歩み…………… 19

総代会制度…………… 21

環境への取組み

当金庫は、企業の社会的責任として、地球環境、循環型社会づくりの貢献へ積極的に取組んでおります。

- クールビズ、ウォームビズの実施
- 電力使用量、コピー用紙使用量、車両燃料使用量の実態把握と削減への啓蒙

- ノーマイカーデー運動への参加
- エコ対応住宅についての住宅ローン金利の優遇
- 環境配慮型通帳を使用
- 店舗周辺の清掃活動など



松本山雅FC通帳(環境配慮型通帳)

松本信用金庫

常勤役職員数/321名
店舗数/28店舗
(うち出張所2店舗)

ごあいさつ

松本信用金庫は、地域とともに、
人々と明日を目指します。



皆さまには、口頃から松本信用金庫に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当金庫に対するご理解をより一層深めていただくため、本年もディスクロージャー誌「しんきんレポート2017」松本信用金庫の現況を作成いたしました。当金庫の経営方針や最近の業績に加え、各種戦略への取り組みなどをまとめておりますので、ご高覧のうえ、ご理解を賜れば幸いに存じます。

昨年の我が国経済は、政府が推進する成長戦略などによって、マクロでは緩やかな回復基調をたどっているとされていますが、足元の経済に目を移すと、超高齢化や人口減少による潜在成長力の低迷といった構造的な要因を背景に、個人消費や設備投資は力強さを欠き、依然として景気の足踏み状態が続いています。とりわけ、信用金庫の主要な取引先である中小企業においては、総じて厳しい業況が続いており、景気回復の実感を得るには至っていないというのが実情であります。

景気の先行きについても、中国をはじめとする新興国経済の減速、英国のEU離脱など不安定な欧州情勢、トランプ米大統領の経済政策の行方など、海外を中心とした不安材料が後を絶たず、不透明感がますます高まっています。加えて、昨年からの日本銀行が実施しているマイナス金利政策は、貸出金利や運用利回りの一段の低下をもたらしており、金融機関の収益環境はかつてないほどの厳しい状態が続いております。

こうした状況の中にあっても、当金庫としても待ちの姿勢ではなく、地域に密着したきめ細かい課題解決型金融の推進を図り、円滑な資金供給を通じて地域経済を支えることで、地域金融機関としての責任を果たすべく努力を続けてまいりました。その結果、当期は、6億21百万円の当期純利益を計上することができ、健全性の指標である自己資本比率も16.55%と、さらなる経営体質の強化を図ることができました。

平成29年度は、新中期経営計画「しんきんスクラム強化3カ年計画」の最終年であります。この計画のもと、引き続き地域の皆さまとの連携をさらに深め、地域の皆さまからお預かりした大切な預金は、できる限り地域の皆さまにご利用いただき、地域の皆さまのお役にたてるよう努力し、地域社会の発展に少しでも貢献することを目指してまいります。

今後とも「層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年7月

松本信用金庫 理事長 田中 鈴生



シンボルマークについて

松本信用金庫のヘッド文字(マ)をモチーフに、親愛・愛情を意味する花(ハ)をシンボライズして、当金庫の地域への思いを表しています。

基本方針

当金庫は大正11年(1922年)の創業以来、「地域社会の要請に応え、地域金融機関としての使命と責任を自覚し、常に地元とともに栄え、豊かな明るい街づくりに奉仕する。」を基本理念として事業を展開してまいりました。そして、これからも地域社会の一員として皆さまのお役に立てる金融機関となるよう、積極的な活動の展開により、さらに健全かつ強固な経営基盤を構築してまいります。

基本理念

地域社会の要請に応え、
地域金融機関としての
使命と責任を自覚し、
常に地元とともに栄え、
豊かな明るい街づくりに奉仕する。

行動理念

- 一、会員、顧客に対し、誠意を持って奉仕しよう。
- 二、和の精神を旨とし、常に業績向上のため前進しよう。
- 三、健康で円満な家庭と、楽しい職場づくりに努力しよう。

当金庫の概要(平成29年3月31日)

- 本店所在地
〒390・0873
長野県松本市丸の内1番1号
電話 0263・35・0001
- 設立…大正11年2月
- 預金…3,904億円
- 貸出金…1,829億円
- 出資金…11億円
- 常勤役員数…321人
- 店舗数…28店舗



中期経営計画等

中期経営計画

『しんきんスクラム強化3カ年計画』

平成27年4月～平成30年3月

『つなぐ力』のさらなる発揮～独自性発揮による地域の成長と価値創生をめざす～

【計画理念】

当信用金庫が「つなぐ力」(地域の様々な主体を結び付ける役割)を引き続き発揮しながら、積極的に地域やお客さまの課題を解決していくことに努めるとともに、政府の成長戦略も意識しながら、地域の成長発展に向けて取組むこと、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指す。

1 「お役立ち」の経営の徹底

課題解決の取組み強化(課題の「見える化」の促進)

成長支援等の取組みの推進(地方創生の視点を含む)

つなぐ力・総合力の強化(関係諸機関との連携)

お客さま一人ひとりに対応したオーダーメイドの提案を行うことで課題解決型金融への取組みを実現していく「お役立ち」の経営を徹底し、主体的に地域内の様々な課題を解決していくことにより、頼れる金融機関として存在感を高めていくことを目指す。

2 収益の安定的な確保

特性の発揮(営業組織・対面チャネルの活用)

健全性の確保(収益確保と自己資本比率向上)

イメージアップに向けた取組みの強化

地域密着型金融への取組みをさらに深化させ、課題解決型金融機能を強化することで、安定的な収益を確保して経営の健全性を高めていくことにより、安心できる金融機関として信頼感を高めていくことを目指す。

3 コンプライアンスの徹底

不祥事件の防止

内部管理態勢の強化(積極的な情報開示)

組織力・人材力の強化(信用金庫人の育成)

金融機関には高いコンプライアンスが求められており、これまで築いてきた「信用」に磨きをかけるためにも、不祥事件の発生はなんとしても防止しなければならない。その上で、役員全員が、地域を支える信用金庫人として相応しい人材となり、相談しやすい金融機関として好感度を高めていくことを目指す。

3つの基本方針

地域密着型金融推進計画

平成27年4月～平成30年3月

当金庫では、平成27年度からの中期経営計画「しんきんスクラム強化3カ年計画」つなぐ力のさらなる発揮～独自性発揮による地域の成長と価値創生をめざす～を策定し、同計画における地域密着型金融の方針を基に、新たな「地域密着型金融推進計画(平成27年4月から平成30年3月)」を定め、具体的な各種取組みを積極的かつ継続的に推進していくこととしております。

「地域密着型金融推進」の基本方針

当金庫は「お役立ち」の経営の徹底により、地域社会のさらなる発展、地域経済の活性化に積極的に貢献することを目指します。そのために地域の様々な主体を結びつけて新たな価値を生み出す「つなぐ力」を引き続き発揮し、地域に根ざした金融機関としての役割を果たすよう努めます。

I お取引先に対する「コンサルティング機能」の発揮

- 経営改善支援・事業再生支援の強化
- 起業・新事業展開支援の強化
- 外部専門家・外部機関等との連携強化による支援の強化
- 事業承継支援の強化
- 課題解決型金融を担う人材の育成
- 販路拡大支援の強化

II 地域の面的再生への積極的な参画

- 地域経済活性化への取組み強化

III お客様満足度向上への取組み、地域や利用者に対する積極的な情報発信

- お客様満足度の向上(利用者意見の経営への反映、資産形成ニーズ・資金ニーズへの対応等)
- 情報開示、経営や資産形成に役立つ情報などの積極的な発信
- 相談・苦情処理機能の強化
- 地球環境の向上への取組み

3つの柱

「金融円滑化への取組み」について

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に全力を傾注して取組んでまいります。

平成25年3月に期限到来となった改正中小企業金融円滑化法ですが、期限到来後もお客さまに対して、期限到来前と変わらず、弾力的・迅速かつ真摯な対応に努め、金融の円滑化を積極的に推進してまいります。

「取組み方針」

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。私どもは、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客さまの抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取組めます。また、事業のための融資に関わる個人の保証については、原則として経営に携わらない第三者の方の保証は求めないこととするほか、平成25年12月5日に公表された経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を十分踏まえた対応を行います。

金融の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、右取組み方針を適切に実施するため、理事会、金融円滑化管理委員会、金融円滑化管理責任者、金融円滑化実施責任者の役割を明確にし、必要な態勢整備を図っております。

具体的な体制内容について

- ① お借入条件の変更等の申込みに対する対応状況を適切に把握するための体制
 - ② お借入条件の変更等にかかる苦情相談を適切に行うための体制
 - ③ 中小企業者の事業についての改善または再生のための支援を行うための体制
- 他の金融機関等との緊密な連携
- 当金庫は、複数の金融機関からお借入れを行っているお客さまからお借入条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

苦情相談窓口

営業店においては、金融円滑化実施責任者が中心となり苦情相談を承ります。また、本部においては、業務監査部がお客さまからの苦情相談を直接お受けする体制とし、営業店と本部が連携して対応します。

※平成28年度の「地域密着型金融推進計画」の詳細および「金融円滑化への取組み」につきましては、当金庫ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

平成28年度の業績ハイライト

平成28年度の経営環境

日本経済は政府が推進する成長戦略などにより、マクロでは緩やかな回復基調をたどっているとされていますが、足元の経済に目を移すと、超高齢化や人口減少による潜在成長力の低迷といった構造的な要因を背景に、個人消費や設備投資は力強さを欠き、依然として景気の足踏み状態が続いています。景気の先行きについても、中国をはじめとする新興国経済の減速、英国のEU離脱など不安定な欧州情勢、トランプ米大統領の経済政策の行方など、海外を中心とした不安材料が後を絶たず、不透

明感がますます高まっております。

一方、地域経済は、高齢化や人口減少、空洞化といった従来からの構造的な問題を抱えており、特に私どもの主要な取引先である中小企業の多くは、総じて厳しい業況が続いており、景気回復の実感を得るには至っていないというのが実情であります。地域経済の活性化なくして日本経済の再生はなく、国民一人ひとりが豊かさを実感できる地域社会の実現が何よりも強く求められます。

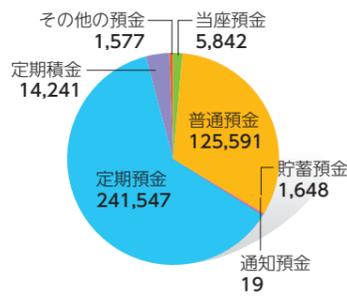
お客さまの「預金」について

地域の皆さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、目的や期間に応じた各種商品をご用意しております。また、新商品の企画・開発やサービスの一層の充実に向け努力してまいります。

預金積金

預金は、地方公共団体が減少し、年金取引先向けに金利優遇サービス等の拡大等を積極的に推進した結果、個人定期預金が増加し、対前期比19億円増加の3,904億円(0.48%増加)となりました。

預金積金の科目別内訳
(単位：百万円)



預金残高 (単位：億円)



平成29年3月末
預金積金残高 **3,904** 億円

お客さまへの「融資」について

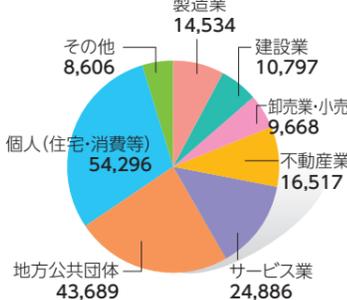
お客さまからお預かりした預金積金は、会員の皆さまの様々なニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形で地域社会に還元しております。

なお、預貸率(預金積金に占める貸出金の割合)は46.86%となっております。

貸出金

貸出金は、資金需要の低迷を主な要因として、一般法人向けが減少したものの、地方公共団体および個人向けが増加し、対前期比40億増加の1,829億円(2.26%増加)となりました。

貸出金業種別内訳
(単位：百万円)



貸出金残高 (単位：億円)



平成29年3月末
貸出金残高 **1,829** 億円

収益の状況について

業務純益

貸出金利息や有価証券利息が減少し、資金調達費用も減少した結果資金利益は減少となりました。国債等債券売却損等を計上したため業務収益も減少し、業務純益は対前期比4億93百万円減少して、4億61百万円となりました。

※業務純益：業務粗利益から業務遂行に必要な経費等を控除した利益で、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。

経常利益

貸倒引当金戻入を計上したこと、臨時収益が増加したものの、株式売却損等の臨時費用も増加したため、経常利益は対前期比8億82百万円減少して、6億76百万円となりました。

※経常利益：業務純益に、業務外の損益を加減した利益で、金融機関の経常的な営業活動の結果を示しています。

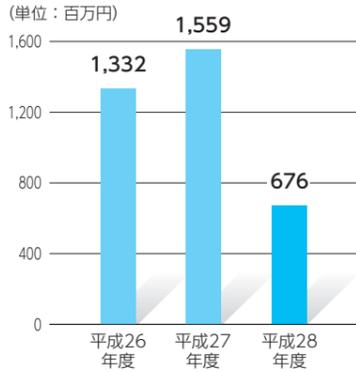
当期純利益

当期純利益は対前期比7億15百万円減少して、6億21百万円となりました。

※当期純利益：経常利益に特別損益を加減し、法人税等を控除した利益で、最終利益ともいいます。



平成28年度
当期純利益 **621** 百万円



平成28年度
経常利益 **676** 百万円



平成28年度
業務純益 **461** 百万円

経営指標

自己資本比率

金融機関の安全性を示す代表的な指標である自己資本比率は、対前期比1.52ポイント上昇して、16.55%となりました。安定した収益確保による利益剰余金の積上げにより、信用金庫に求められる国内基準4%を大幅に上回っています。

不良債権残高・不良債権比率 (金融再生法ベース)

不良債権残高は9億4百万円減少して、11.9億33百万円となりました。また、不良債権比率は対前期比0.64ポイント改善して6.48%となりました。

※不良債権比率Ⅱ(金融再生法上の不良債権÷金融再生法上の開示債権×100)

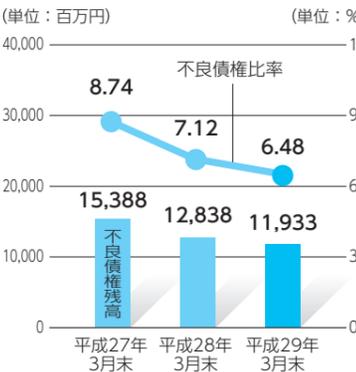
ROA(総資産経常利益率)

当期は総資産平均残高が増加し、経常利益が減少した結果、ROA(総資産経常利益率)は0.22ポイント下落して、0.16%となりました。

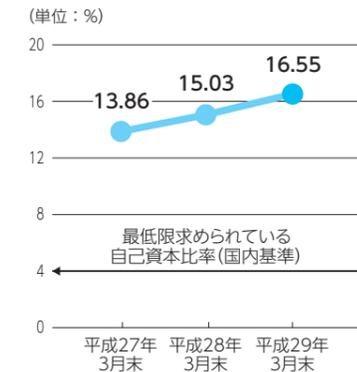
※ROAⅡ(経常利益÷総資産平均残高(債務保証見返を除く)×100)



平成28年度
ROA **0.16%**
(総資産経常利益率)



平成29年3月末
不良債権比率 **6.48%**



平成29年3月末
自己資本比率 **16.55%**

地域社会の発展に貢献

松本信用金庫は、地域とともに、人々と明日を目指します。

「この街で生きる。」

当金庫は、地元のお客さまとのつながりを大切に、地域密着型金融機関として職員一人ひとりが工夫し、しんきん感のある松本信用金庫を目指しております。また、金融サービスの提供のみにとどまらず、地域社会の活性化に持続的な貢献ができるよう、様々な取組みを積極的に行っております。



松本信用金庫
キャラクター「ジョン君」

中小企業の経営支援

- セミナーや講演会の開催
- 創業・経営改善等の支援
- 販路拡大支援
- 相談会の開催
- ビジネスフェア出展のサポート
- 特定専門家の派遣



地域活性化への取組み

- 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト（企業連携事業）への参加
- 松本山雅FCの応援と支援
- 森林の里親促進事業
- 地域祭り等行事への参加
- 募金・献血活動
- 地方創生プロジェクトに係る活動



サークル活動

- しんきん同友会
- 「事業主対象」講演会開催
- ゴルフコンペ開催
- セミナー等による情報共有
- しんきん信寿会
- 「年金受給者対象」ふれあい親睦旅行
- 各営業店による
- 口帰り旅行



皆さまから信頼される金融機関を目指して

浅間温泉支店 加藤 雅実



日々、融資窓口には様々なご相談でお客様が来店されます。ご来店いただいたお客様のお話を伺い、最善の提案が出来るように心掛け、日々の業務に取組んでいます。当金庫は地域に密着した金融機関であり、地域の皆さまから信頼され、お役に立てる金融機関で在りたいと考えています。今後もお客さまにしんきんに相談して良かったと思っていただけるよう頑張っていきたいと思っております。



しんきんは地域密着の金融機関です。地域とお客さまとのふれあいを大切にしています。そのためにお客さまの立場になり、心を込めた接客を通して、しんきん感をお持ちいただけるよう日々笑顔で業務に励んでいます。お客さまへの感謝の気持ちを忘れず、ご来店くださる全てのお客さまのお役に立てるように、日々努力しています。

お客さまとのふれあいを大切に

二子支店 神戸 七海



これからも皆さまとの出会いを大切に、地域一番の相談窓口を目指します。

業務部 推進課 個人ローン 西澤 優



しんきんローンセンターは、個人のお客さま向けローン相談窓口です。ローンセンター設立12周年を迎え、多くのお客さまとの出会いが私たちの財産となっております。長い人生においては、結婚、お子様の誕生、住宅の購入等、様々なライフイベントがあり、その時々々にまつた資金ニーズが発生します。多様なお客さまのニーズに対応するため、様々な種類のローンを用意しております。専門スタッフが地域の皆さまの「夢」を形にするお手伝いをさせていただきます。どうぞお気軽にご来店ください。



お客さまのお役に立てる金融機関を目指します。

筑北支店 支店長 藤井 智子



当店は地域がら高齢のお客さまが多い店舗ですが、地元の活性化に尽力されている多数のお客さまがいらつやいます。当金庫の地方創生プロジェクト「歩み」によるお客さまへの訪問活動を通じ、補助金申請、販路拡大・ビジネスマッチングなど、皆さまのお役に立ち信頼される存在に、そして当店を選んでくださったと思われる金融機関を目指して取り組んでいます。



お客さまのために!!

池田支店 芦沼 諒



当金庫は、地域密着型金融機関であり、地域の皆さまがお客さまであるため、お客さま本位の営業に徹することが大切だと考えます。一人一人のお客さまからのご相談を通じて、お困り事は何かを一緒に考え、営業店・本部・外部機関等の連携を交えながら解決に向けて取り組んでいます。地域金融機関としての存在価値を高め、地域の皆さまに選んでいただける金融機関になれるよう日々努力しています。



松本信用金庫の地域貢献活動

平成28年

- エリア母店制度導入
- 地方創生プロジェクト開拓活動開始
- 交通安全黄色いハンカチを新入学児童へ進呈
- 「第6回起業セミナー」開催
- 「女子友」わくわく定期積金の取扱開始
- 信寿会ふれあい親睦の旅

5月

- 「東北復興応援企画」東日本大震災から丸5年、私たちは決して福島を忘れない「磐梯山・穴原温泉・いわきへの旅」
- 「特定専門家派遣業務」および「再チャレンジ支援業務」開始
- (株)地域経済活性化支援機構連携

6月

- 懸賞付定期預金「ジャンボ21th」発売開始
- 「信用金庫の日」献血・清掃・募金活動
- 「森林の里親促進事業（しんきんの森林）」もみじの苗木を植樹
- しんきん同友会 春季講演会
- 講師：西成活裕氏
- 演題：「シゴトの渋滞学」

7月

- 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト 企業連携事業講演会
- 講師：間寛平氏
- 演題：「がんを乗り越えて」
- 「アースマラソンの裏側すべて話します」
- 講師：「アースマラソン」の裏側すべて話します
- 「みらい創造経営塾」開講

8月

- 「松本ほんぼん」等夏祭りに各店が参加
- 事業承継・M&Aセミナー開催（信金キャピタル(株)共催）

9月

- 第64回県下信用金庫体育大会
- 松本山雅FCスイーツフェスタ2016 参加店舗募集

10月

- 「LINE」による情報発信開始
- しんきん同友会 秋季講演会
- 講師：堀内明日香氏
- 演題：「一人が輝き組織が活きる、心と体の磨き方」組織作りの本質を宝塚100年の伝統から学ぶ

11月

- 「健康推進イベント」(松本市共催)開催
- 松本山雅FCスイーツフェスタ2016 最終審査
- 諏訪信用金庫取引先企業との「第4回若手経営者交流会」開催
- 「森林の里親促進事業（しんきんの森林）」特別金利定期預金取扱開始
- 飲食店の外国人受入準備セミナー開催(株ぐるなび主催)
- もの作り補助金勉強会・説明会開催
- 防犯訓練(本店営業部)

12月

- 「アンパンマンのしんきん地域応援活動」新体操「猪又涼子」選手への活動支援

平成29年

- 2月 ● 穂高商業高校との連携協定に係る、当金庫職員を講師とする授業の実施(金融機関の使命と役割について)
- 3月 ● 「第9回がんばれ！松本山雅FC定期預金」取扱開始
- 「カードローンきやつする」WEB完結型スキーム導入
- 「ものづくり企業(製造業)勉強会」開催

中小企業の経営支援

中小企業・小規模事業者の経営支援に関する取組方針・態勢整備等

当金庫は、地域経済の活性化に貢献するため、「コンサルティング機能を発揮した課題解決型金融の推進を図るとともに、販路拡大や成長分野への進出支援等、さまざまな金融サービス」の提供に取組んでおります。

平成28年9月、金融庁から公表された「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨を踏まえ、当金庫の金融仲介機能の発揮に向け、取組みを強化公表してまいります。

記載の計数等は平成29年3月末時点としております。

※「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融庁が、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標を策定、公表したもので、具体的な項目は、各金融機関が金融仲介の取組の進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」各金融機関が自身の事業戦略や「ビジネスモデル」等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」各金融機関が任意に設定する「独自ベンチマーク」で構成されています。

創業・新規事業開拓支援

長野県よろず支援拠点・日本政策金融公庫・各地区商工会議所等と連

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み状況
金融仲介機能のベンチマークについて

携し、新規に開業を目指す方への支援融資の強化を図っております。

事業計画に記載されている取引先の本業支援に関連する施策の内容

第6回起業セミナー開催

起業・第一創業を目指す方を対象に第6回起業セミナーを開催しました。起業前から起業後までのバックアップ体制の提供や各諸機関(自治体・商工会議所)による起業家さまへの支援内容の紹介等、起業時の様々な悩みを解決できる場としてご利用いただいております。

平成28年度は32名の参加者の中から2名が開業されました。



起業セミナー風景

創業支援融資実績

当金庫が関与した創業、第一創業の件数	34件
当金庫が関与した創業件数	34件
当金庫が関与した第一創業件数	1

● 創業支援融資実績

金融仲介機能のベンチマーク(選択16)	創業計画の策定支援	45社
	プロパーでの融資先数	3社
	保証付での融資先数	32社
金融仲介機能のベンチマーク(選択18)	販路開拓支援を行った先数(地元)	11社

成長段階における支援

課題解決型金融を担う人材の育成・事業承継支援等

取引先企業の潜在力を見極める力である「目利き力」や企業の経営実態に沿った提案力等の具体的課題にアドバイスできる能力を育成・向上するための教育訓練を実施するほか、事業承継のお手伝いが円滑にできるよう、中小企業整備基盤機構、信金中央金庫等と連携し、体制整備に取組んでおります。

取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数	10回	307人	29人
金融仲介機能のベンチマーク(選択39)	研修実施回数	10回	307人
	参加者数	307人	29人
	資格取得者数	29人	

みらい創造経営塾

「金融仲介機能のベンチマーク(選択46の一部)」
M&A支援先数 13社

従来は、お取引先企業の次世代を担う若手経営者後継者育成支援を目的としてまいりましたが、平成28年度(第9期)は、お取引先の「生き残り」「成長」のための「組織作り」、「組織力強化」を目的とした、「経営者・管理職」・若手社員・幹部社員参加型の講座となりました。また、企業の抱える「経営課題」問題点等を見出すべく、お取引先の渉外担当者も参加する等の取組みをしました。

また、受講生同士の交流会や、諏訪信用金庫「若手経営者会」との交流会も開催しました。

平成29年度には、第10期の講座がスタートしております。



若手経営者交流会

金融仲介機能のベンチマーク(選択21)	事業承継支援先数	25社
---------------------	----------	-----

経営改善・事業再生支援等

融資部(融資企画課)と各エリアの営業店と協力の上、外部支援機関や専門機関と連携し、経営改善計画策定支援や事業再生支援等に加え、計画の実行支援まで実施する等、地元中小企業の皆さまが抱える経営課題の解決に向け、お客さまのライフステージに合わせたお手伝いをさせていただきます。

● ライフステージ別の与信先数及び融資額

金融仲介機能のベンチマーク(共通4)	ライフステージ別の与信先数	ライフステージ別の与信に係る事業年度末の融資残高
	全与信先	3,136社
	創業期	190社
	成長期	95社
	安定期	884社
	低迷期	59社
	再生期	269社
	融資残高	128億円

● 当金庫が、メインバンク(融資残高1位)としてお取引いただいている企業のうち、経営指標売上・営業利益率・労働生産性等の改善や就業員数の増加が見られた先数(先数はグループベース)

金融仲介機能のベンチマーク(共通1)	メイン先数	770社
	メイン先の融資残高	412億円
	経営指標等が改善した先	454社
	経営指標等が改善した先	344億円

● メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合

金融仲介機能のベンチマーク(選択15)	メイン先数①	770社
	経営改善先数②	122社
	割合	15.8%

● 当金庫が、貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

金融仲介機能のベンチマーク(共通2)	条件変更総数	756社
	好調先	12社
	順調先	99社
	不調先	645社

● 外部専門家の活用と中小企業支援施策との連携

金融仲介機能のベンチマーク(選択40、42、43)	外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	100社
	REVIC、中小企業再生支援協議会の利用先数	33社
	お取引先の本業支援に 関連する中小企業支援策 の活用を支援した先数	44社

● 経営課題共有シート※の
本業支援担当者提出枚数

1.8件/人

取引先の事業価値を見極める 中小企業に適した資金供給手法

不動産担保や保証に過度に依存せず、お取引先の事業価値を見極める

● 地元の中小企業と信先における
無担保融資先数(先数単体ベース)
及び無担保融資額の割合

金融仲介機能のベンチマーク(選択7)	地元中小企業と信先①	3,109社
	無担保融資先数③	1,701社
	割合	54.7%
	地元中小企業向け融資残高②	759億円
	無担保融資残高④	114億円
	割合	15.0%

地域の面的再生への積極的な参画

人口減少への歯止めと地域社会の維持、活性化に向けた取組みとして、長野県および松本市と「地方創生に向けた連携協定」を締結しております。地域経済分析システム(信金中金

経営者保証に関するガイドラインへの取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借り入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

新規に無保証で融資した件数	3,900件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	89.6%
保証契約を解除した件数	23件

注「保証債務整理につきましては、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づきお申し出はありませんでした。

● 経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び全与信先数に占める割合

金融仲介機能のベンチマーク(選択11)	全与信先数	3,136社
	ガイドライン活用先数	670社
	全与信先に占める割合	21.4%

地域活性化への取り組み

「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト(企業連携事業)への取り組み

当金庫は、平成25年2月、松本市が将来の都市像として掲げる「健康寿命延伸都市・松本」の創造への協力を目的とし、「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト(企業連携事業)に係る第1号協定の締結以降、「がん検診受診率の向上」や市民の皆さまへの健康に関する情報提供に向けた取り組みを行っております。

【協定内容】

- (1)健康寿命延伸都市・松本の創造に向けた支援・協力
- (2)産業の創出、育成に向けた環境整備、企業立地・誘致や松本産品のブランド化など「松本市の経済活性化」へ向けた支援・協力
- (3)観光振興、交流促進や移住など、「松本市の人・情報の交流形成」へ向けた支援・協力

(4)その他本協定の目的を達成するために必要な事項



アルウィンでのがん検診受診率の向上イベント

講演会

演題：「がんを乗り越えて〜アースマンソンの裏側すべて話します」
講師：間寛平氏

平成28年7月26日
まつもと市民芸術会館にて



懸賞付個人定期預金「ジャンボ」は発売当初より好評いただき、21thを迎えました。平成29年度も「ジャンボ22th」を発売しております。

「ジャンボ21th」の取扱い



健康寿命延伸の新たなステージ

当事業の若年層への浸透や、「健康を活用した地域経済の活性化・観光振興を目的とし、松本市が新たに推進する「美II健康」の発信に向け、地元商業施設、理美容学校等と連携企画したファッションイベントには、当金庫の「女性活躍推進プロジェクトチーム」が参加する等の取組みをしました。



女性活躍推進プロジェクトメンバー

森林の里親促進事業

長野県が推進する「森林の里親促進事業」により、平成25年10月松本市岡田財産区と「森林の里親契約」を締結しました。岡田財産区が所有する芥子坊主(けしぼうず)農村公園内約5haに「しんきんの森」創設のための職員一丸となり森林整備に取り組んでおります。



地域の行事への参加

地域との結びつきを深め、地元のお客さまに日頃の感謝の気持ちを伝えるために、地域の行事に積極的に参加しております。
毎年多数の参加者と見物客でにぎわう松本市を代表する夏の一大イベント「夏まつり松本ぼんぼん」には第1回より42回連続して参加しております。

松本山雅FCを応援しています！

当金庫はサッカーJ2で活躍する松本山雅FCのオフィシャルスポンサーです。松本山雅FC定期預金・通帳の取扱いによるチーム強化資金の贈呈や、サッカークリニック・ミニサッカー大会の開催など、スポーツを通じて地域活性化に貢献しております。



松本山雅FC定期預金



チーム強化資金の贈呈

防犯・防災訓練を実施

多くの金融犯罪が発生し、大きな社会問題となっております。当金庫としてもお客さまの大切な預金を守るため、防犯・振り込み詐欺防止の訓練を行っております。

また、もしもの災害等に備えるため、本店にて防災訓練も実施しました。



窓口防犯訓練(本店)



防犯訓練—さすまた使用訓練—(本店)

信用金庫業界では昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、6月15日を「信用金庫の日」としています。当日には、役員全員が、金庫の基本理念である地域金融機関としての使命と責任を再認識し、お客さま・地域とのつながりを深める日として、お客さま感謝デーの実施や献血、清掃活動を行っております。

「信用金庫の日」献血・清掃活動



献血



清掃活動

松本信用金庫のサークル活動

会員の皆さまの相互の親睦を図るために、当金庫ではサークル活動を推進しております。

しんきん同友会

事業主の方を中心に、講演会、ゴルフコンペ、情報提供などを通じて会員の連携と昂扬を図っております。

平成28年度 春季講演会

〔演題〕

「シゴトの渋滞学 ～西成流 仕事の効率をあげるコツ～」

講師：西成 活裕氏



平成28年度 秋季講演会

〔演題〕

「人が輝き組織が活きる、心と体の磨き方 ～組織作りの本質を宝塚100年の伝統から学ぶ～」

講師：堀内 明日香氏



しんきん信寿会

年金受給者を対象に、「生きがい」をテーマとした会で、旅行、マレットゴルフ、趣味の会を通じて会員相互の親睦と福祉の増強を目指しております。

平成25年度より全店舗で「信寿会」を設立し、活動しております。

ふれあい親睦の旅

毎年ご好評をいただいております。しんきん信寿会ふれあい親睦の旅、平成28年度は「東北復興応援企画『東日本大震災から丸5年、私たちは決して福島を忘れない』磐梯山・穴原温泉・いわきへの旅」でした。



年金相談

年金の疑問・相談等にお応えしております。

「年金裁定請求にはどのような書類が必要なの？」

「自分はどのくらいの年金がもらえるの？」

「働きながら年金はもらえるの？」等々

各店舗に加え、本店内にある年金相談センターでは当金庫年金アドバイザーが年金に関する各種疑問・相談等にお応えしております。

年金について知りたいこと、確認したいことなどお気軽にご相談ください。

また、各店舗にて年金相談会を定期的開催しております。日程については最寄りの店舗にお問い合わせのうえ、ご予約ください。



松本信用金庫キャラクター「ジョン君」がうれしい情報をお届けします！

松本信用金庫では、スマートフォンアプリ「LINE@」において、当金庫の「LINE@（ラインアット）」のアカウントを開設しました。

「LINE@」は、LINE株式会社様が提供する「コミュニケーションサービス」で、日本国内で多くのユーザーを保有する人気のスマートフォンアプリです。

今後「LINE@」を利用し、イメージキャラクターの「ジョン君」が、キャンペーン情報や商品情報、「ジョン君」情報、松本の情報などをお届けします。

LINE@ はじめました。

当金庫イメージキャラクター「ジョン君」のスタンプを「LINEクリエイターズスタンプ」にて取扱いを開始しました。様々な表情をみせるジョン君のスタンプを使って、楽しいトークをお楽しみください！

なお、友だち登録方法等詳細につきましては、当金庫ホームページにてご確認ください。



※ジョン君LINEスタンプの一例です。

「アンパンマンのしんきん」地域応援活動に係る新体操「猪又涼子」選手への活動支援資金の贈呈式を行いました。

関東信用金庫協会と共同で運営する「アンパンマンプロモーション協議会」では、「子どもたちに愛と勇気を与え続ける」というアンパンマンの理念に基づき、地元から全国、世界に挑戦する若者に支援金を贈り、夢活動を支援する「アンパンマンのしんきん 地域応援活動」が企画されました。

当金庫では、2020年の東京オリンピック出場という自身の夢に向かい、日々努力を重ねている新体操の「猪又涼子」選手を推薦し、活動支援金の贈呈を行いました。

●贈呈式日時

平成28年12月6日(火)



●猪又涼子選手 具体的な活動について

大会名	成績等
第30回全国高校新体操選抜大会(高2)	個人総合優勝・団体優勝
第13回全日本新体操ユースチャンピオンシップ(高3)	優勝
平成27年全国高等学校総合体育大会(高3)	個人優勝・団体優勝
第49回東日本学生新体操選手権(大学)	優勝
第68回全日本学生新体操選手権大会(大学)	優勝

長野県穂高商業高等学校と「人材育成・地方活性化への協力に関する連携協定」を締結いたしました。

松本信用金庫と長野県立穂高商業高等学校は、長野県内の金融機関として初めて県立高等学校との「地方創生に向けた包括連携協定」を締結し、「金融教育による人材育成」の取組みを開始しました。

●協定締結日：平成28年10月19日(水)

1 連携の趣旨

教科「商業」の学びを通じ、人材育成や地域の活性化を図ることを目的として、緊密な連携と、協働による活動を推進する。

2 連携協定内容

- 教科「商業」の各科目での授業に関する連携
- 特別活動に関する連携
- キャリア教育と起業家精神育成に関する連携
- 地域活性化への取組みに関する連携
- その他人材育成に関する連携



●授業の実施内容

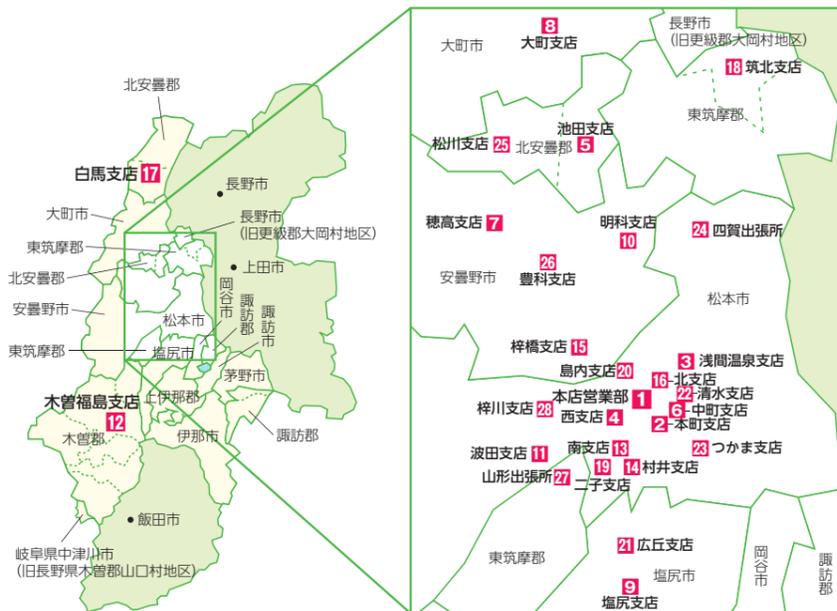
授業実施クラス(学年)	授業内容	授業実施日時
1学年	金融機関の使命と役割	平成29年2月16日



松本信用金庫ネットワーク

松本市

店舗および営業地区一覧



(平成29年6月末現在)

1 本店営業部 両夜貸



住所: 松本市丸の内1番1号
TEL: 0263(35)0001

2 本町支店 両夜貸



住所: 松本市深志2丁目3番9号
TEL: 0263(32)5670

3 浅間温泉支店 貸



住所: 松本市浅間温泉1丁目15番10号
TEL: 0263(46)2220

4 西支店



住所: 松本市渚2丁目4番1号
TEL: 0263(25)6450

6 中町支店



住所: 松本市中央3丁目11番3号
TEL: 0263(32)6320

11 波田支店



住所: 松本市波田9812番地6
TEL: 0263(92)3077

13 南支店 夜貸



住所: 松本市宮田4番2号
TEL: 0263(26)2233

14 村井支店 夜



住所: 松本市村井町南4丁目4番3号
TEL: 0263(58)4080

16 北支店



住所: 松本市桐1丁目2番36号
TEL: 0263(35)5525

19 二子支店



住所: 松本市大字笹賀5213番地1
TEL: 0263(26)8811

20 島内支店



住所: 松本市大字島内4588番地1
TEL: 0263(47)3000

22 清水支店 夜貸



住所: 松本市清水1丁目9番8号
TEL: 0263(34)2200

23 つかま支店



住所: 松本市筑摩2丁目8番5号
TEL: 0263(27)0300

24 四賀出張所



住所: 松本市会田589番地
TEL: 0263(64)2950

28 梓川支店 夜貸



住所: 松本市梓川907番地1
TEL: 0263(78)6000

営業地区一覧

松本市	大町市	茅野市	北安曇郡
岡谷市	塩尻市	上伊那郡(除く飯島町・中川村・宮田村)	長野市(旧更級郡大岡村地区)
諏訪市	安曇野市	木曾郡	岐阜県中津川市
伊那市	諏訪郡	東筑摩郡	(旧長野県木曾郡山口村地区)

塩尻市

9 塩尻支店 両夜



住所: 塩尻市大門八番町2番13号
TEL: 0263(52)1180

21 広丘支店



住所: 塩尻市大字広丘原新田215番地58
TEL: 0263(52)5800

12 木曾福島支店 貸



住所: 木曾郡木曾町福島6169番地1
TEL: 0264(22)2487

**ローンセンター
年金相談センター**



ローンセンター

木曾郡

大町市

8 大町支店 両夜



住所: 大町市大町3206番地6
TEL: 0261(22)1600

5 池田支店



住所: 北安曇郡池田町大字池田4170番地
TEL: 0261(62)3101

17 白馬支店 夜



住所: 北安曇郡白馬村大字北城1330番地1
TEL: 0261(72)3790

25 松川支店



住所: 北安曇郡松川村5794番地491
TEL: 0261(62)6111

(平成29年6月末現在)

所在地	設置場所
商業施設	松本市 アップルランド寿店
	松本市 カインズホーム梓川店
塩尻市	西友塩尻西店
	西友塩尻野村店
大町市	ザ・ビッグ信濃大町店
	アイシティ21
東筑摩郡	イオンタウン信州山形
	ザ・ビッグ穂高店
安曇野市	穂高ショッピングセンター アミー
	スワンガーデン安曇野
北安曇郡	ベイシアあづみの堀金店
	ザ・ビッグ信州池田店
	西友松川店

●日曜・祝日休業 ●土曜・日曜・祝日休業

安曇野市

7 穂高支店 両夜



住所: 安曇野市穂高5964番地5
TEL: 0263(82)3100

15 梓橋支店



住所: 安曇野市豊科高家5186番地1
TEL: 0263(72)0133

18 筑北支店 夜



住所: 東筑摩郡麻績村麻4106番1
TEL: 0263(67)4000

27 山形出張所



住所: 東筑摩郡山形村1721番地7
TEL: 0263(98)3820

東筑摩郡

10 明科支店



住所: 安曇野市明科中川手3760番地2
TEL: 0263(62)3201

26 豊科支店 両夜貸



住所: 安曇野市豊科南穂高515番地1
TEL: 0263(72)7007

両替機
夜間金庫
貸金庫



松本信用金庫ATM

店舗外現金自動預払機一覧

所在地	設置場所
駅	松本市 松本ステーションビル (MIDORI)
	松本市 信大附属病院
病院	●相澤病院
	●松本合同庁舎
行政施設	●松本市役所
	●安曇野市役所
商業施設	井上デパート
	イオン南松本店
松本市	松本パルコ店
	イオンタウン松本村井
	西友島内店
	西友笹部店
	アップルランド南松本店
	アップルランド宮沢店

しんきん ローンセンター

松本城前しんきん本店にローンセンターを開設しております。住宅ローンをはじめ各種ローンのご相談を専門スタッフが承ります。お気軽にご相談下さい。平日お忙しいあなたも土日はしんきんローンセンターへお出かけ下さい。

営業日 平日(9:00~15:00) 土・日曜日 10:00~17:00

◆お問い合わせはお近くの営業店またはローンセンターへ

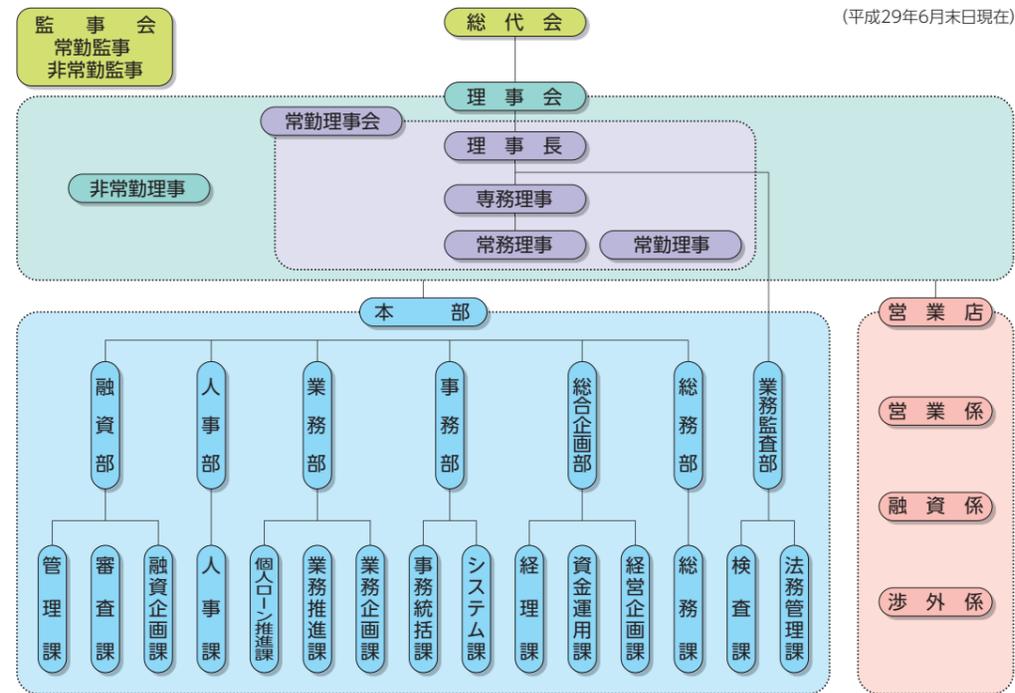
0120-0263-16

役員一覧／組織図／事業内容／当金庫の歩み

役員一覧

- (平成29年6月末日現在)
- 理事長(代表理事) 田中 鈴生
 - 専務理事(代表理事) 山崎喜美男
 - 常務理事(総務部長) 横澤 達郎
 - 常勤理事(融資部長) 洞 修二
 - 常勤理事(総合企画部長) 鶴見 明夫
 - 常勤理事(業務部長) 横山 俊一
 - 常勤理事(本店営業部長) 齊藤 雄二
 - 理事(非常勤) 井上 保
 - 理事(非常勤) 百瀬 方康
 - 常勤監事 小川 俊夫
 - 監事(非常勤) 齊藤 正昭
 - 監事(非常勤) 関 和夫
- ※1 理事 井上保、百瀬方康は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※2 監事 関和夫は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図



理 事 会：理事会は当金庫の理事全員によって構成され、金庫の重要事項について決議をします。理事長等の代表理事はこの理事会で選任されます。なお、毎回監事も出席しております。
 常勤理事会：当金庫の常勤役員によって構成され、日常業務はこの常勤理事会の決定を踏まえて行われます。
 監 事 会：当金庫の監事全員で構成され、その職務に関する重要事項について協議・報告をします。

会計監査人の名称：新日本有限責任監査法人 (平成29年6月末日現在)

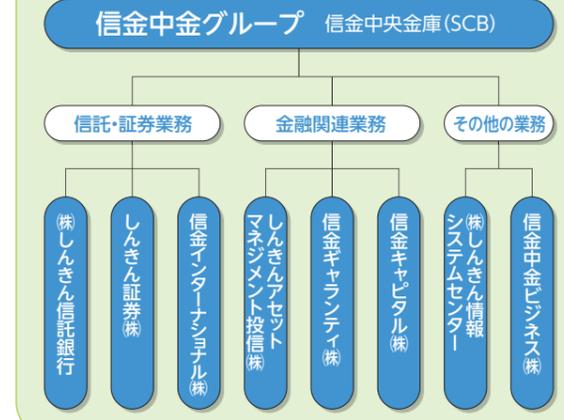
松本信用金庫の主な事業内容

- 預金業務**
当座預金・普通預金・貯蓄預金・通知預金・定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、譲渡性預金等を取り扱っております。
- 貸出業務**
(1)貸付
手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取り扱っております。
(2)手形の割引
銀行引受手形、商業手形及び荷付為替手形等の割引を取り扱っております。
- 有価証券投資業務**
預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。
- 内国為替業務**
送金為替、当座振込および代金取立等を取り扱っております。
- 附帯業務**
 - 代理業務
 - 日本銀行蔵入代理店
 - 地方公共団体の公金取扱業務
 - 信金中央金庫の代理店業務
 - ㈱日本政策金融公庫等の代理貸付業務
 - 保護預り及び貸金庫業務
 - 有価証券の貸付
 - 債務の保証
 - 公共債の引受
 - 国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売
 - 保険商品の窓口販売
(保険業法第275条第1項により行う保険募集)
 - 両替
 - 電子債権記録業に係る業務

信金中央金庫及び信用金庫業界のネットワーク



- 信用金庫
 - 預金量 137兆9,138億円
 - 信用金庫数 264金庫
 - 役員員数 10万9,612人 (平成29年3月末現在)



●資産運用額36兆6,362億円 (平成29年3月末現在)
 ●信用金庫の中央金融機関
 ●金融債発行機関

信金中央金庫(略称：信金中金)は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関として、昭和25年に設立されました。信金中金は、「個別金融機関」と信用金庫の中央金融機関という2つの役割を併せ持つ金融機関であり、資金調達額は、信用金庫から預け入れられた預金と金融債を発行して調達した資金等を合わせて35兆1,489億円(平成29年3月末現在)、総資産は37兆2,578億円(同)にのぼっています。このように、信金中金は、わが国多数の規模を有する金融機関であり、平成12年には優先出資を東京証券取引所に上場しています。

当金庫の歩み

- | 大正 | 昭和 | 平成 |
|---|---|----------------------------|
| 11年2月 ● 有限責任松本信用組合設立 (松本市役所内) | 4年9月 ● 本店社屋新築(松本市大名町72) | 13年3月 ● 投信窓販の開始 |
| 24年5月 ● 本町支店開設(初代支店) | 26年10月 ● 信用金庫法による松本信用金庫に改組 | 4月 ● スポーツ振興くじ「toto」の払戻開始 |
| 36年10月 ● 事務機械化スタート(普通預金会計機導入) | 41年10月 ● 為替全国加盟店と取引開始 | 6年10月 ● 預金金利の完全自由化スタート |
| 44年12月 ● 日本銀行と当座預金取引開始 | 45年11月 ● 日本銀行と当座預金取引開始 | 8年6月 ● 懸賞付定期預金「ジャンボ」を発売 |
| 46年10月 ● 新本店建築落成式及び50周年記念祝賀式挙行政 | 55年5月 ● 新総合オンラインに移行 | 9年12月 ● 梓川支店(28番目)開設 |
| 57年6月 ● 店舗外現金自動支払機を松本駅ビルに設置(第1号) | 58年3月 ● オンライン全国信金ネット完成 | 11年12月 ● ホームページ開設 |
| 63年10月 ● 長野県ネットサービス(NNS)がスタート(県下金融機関カードの提携利用) | 63年10月 ● 国債の窓販取扱開始 | 12年12月 ● ISO9002・1994の認証取得 |
| | 64年6月 ● 外貨宅配サービス業務開始 | |
| | 17年1月 ● ローンセンター開設 | |
| | 5月 ● 法人向けインターネットバンキング取扱開始 | |
| | 6月 ● キャッシュカード総合補償制度加入 | |
| | 9月 ● 個人向けインターネットバンキング取扱開始 | |
| | 9月 ● 投資信託の全営業店の窓口販売開始 | |
| | 19年3月 ● ICカード、生体認証取扱開始 | |
| | 9月 ● 地球温暖化防止国民運動チームマイナス6%へ参加 | |
| | 23年6月 ● 東日本大震災、長野県北部地震の復興支援定期預金・定期積金を発売 | |
| | 24年1月 ● 「がん検診企業アクション」推進パートナー企業に登録(厚生労働省主管)がん検診受診率50%を目指す国家プロジェクト) | |
| | 4月 ● 松本市との協働モデルとして「がん啓発がん受診率向上」に向けた取組を開始 | |
| | 25年2月 ● しんきん電子記録債権サービス(でんさいサービス)開始 | |
| | 10月 ● 森林の里親契約を締結 | |
| | 10月 ● 豊科支店新築移転オープン | |
| | 12月 ● 「職域サポートサービス」取扱開始 | |
| | 26年9月 ● 「地域サポートサービス」取扱開始 | |
| | 27年4月 ● 「地方創生推進サポートチーム」創設 | |
| | 28年3月 ● 西支店新築(リニューアル)オープン | |
| | 4月 ● エリア母店制度導入 | |
| | 10月 ● 「LINE」による情報発信開始 | |

総代会制度

総代会は信用金庫の最高意思決定機関です

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織形態の金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一会員一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。

しかしながら、当金庫は会員数が大変に多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算に関する事項、定款の変更、役員を選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中心から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて

第96期通常総代会の議題

平成29年6月23日に開催した第96期通常総代会において、左記のとおり報告ならびに決議されました。

- **報告事項**
第96期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
- **決議事項**
第1号議案 剰余金処分案承認の件
第2号議案 会員除名の件
第3号議案 理事補欠選任の件
第4号議案 監事補欠選任の件
第5号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件



て、総代や会員との「コミュニケーション」を大切にし、様々な経営改善に取り組んでおります。

総代の任期と定数について

- 総代の任期は3年です。
- 総代選任のため、当金庫の地区を9区の選任地区に分ち、会員数に応じて総代の定数を定めております。
- 総代の定年は78歳です。
- なお、平成29年6月末現在の会員数は39,908名、総代数は118名となっております。

当金庫の総代選考基準について

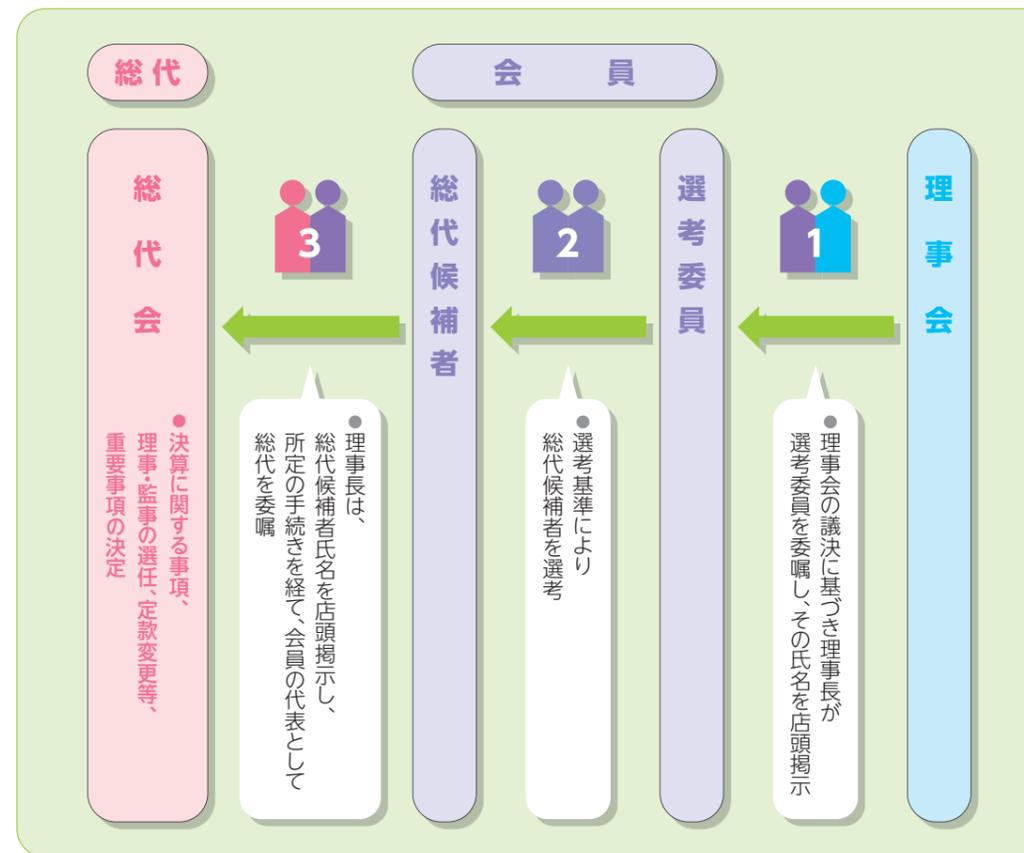
- **資格要件**
当金庫の会員であること
- **適格要件**
総代として相応しい見識を有している方
- 良識をもって正しい判断ができる方
- 地域における信望が厚く、総代として相応しい方
- 人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる方
- 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との密接な取引関係を有する方
- その他総代選考委員が適格と認めた方

総代一覧

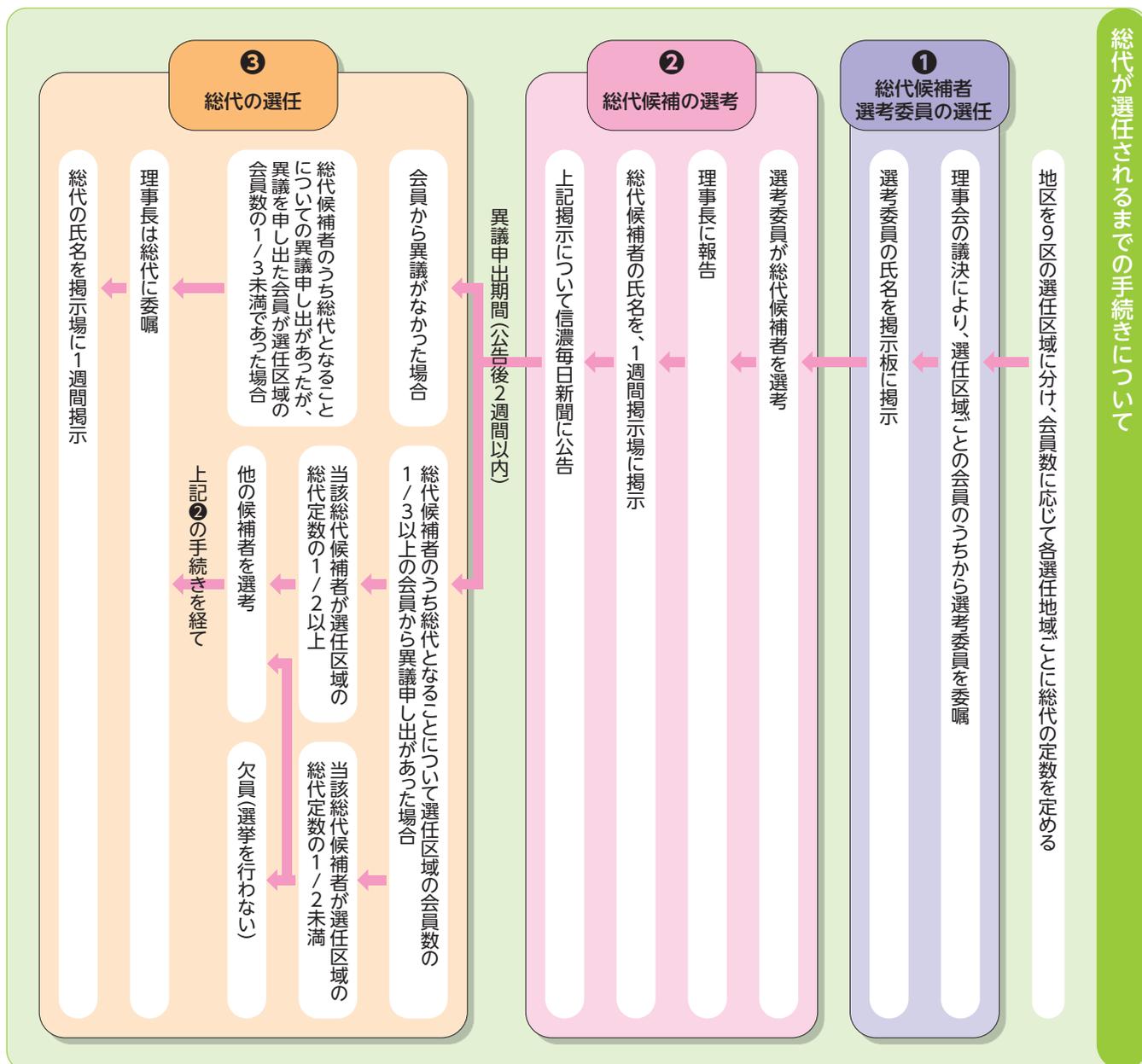
選任区域	人数	氏名	回数	就任
第1区 松本市	5名	縣 正長	2	就任
第2区 松本市	13名	齊藤 茂行 関 喜久子 松沢 宏	4 2 1	就任
第3区 松本市	10名	降旗 憲治 永瀬 完治	6 3	就任
第4区 松本市 東筑摩郡	15名	沖 今朝勝 木藤 利光 小原 文彦	2 1 1	就任
第5区 松本市	15名	北原 豊 長嶋 栄一 江原 久	2 2 1	就任
第6区 松本市 安曇野市	18名	菅澤 一隆 松沢 今朝男 菅澤 一隆	1 10 1	就任
第7区 松本市 東筑摩郡	10名	横内 好幸 浅原 勝 草深 国芳	5 3 3	就任
第8区 大田市 北安曇郡	17名	原 務夫 井内 猛男 山口 智也	10 4 5	就任
第9区 塩尻市 木曾郡 東筑摩郡	15名	石本 幸一郎 大槻 和人 野村 弘	3 4 6	就任
		高沢 倫雄	3	就任
		大宮 康彦	6	就任
		石川 信也	4	就任
		西浦 孝	3	就任
		浅川 雅史	2	就任
		黒崎 俊介	4	就任
		奥村 猛	1	就任
		小林 磨史	1	就任
		平野 秀幸	7	就任
		金井 宏道	3	就任
		澤田 宗雄	2	就任
		奥原 宰	4	就任
		西川 禎人	6	就任
		富成 敏文	1	就任
		藤澤 正佳	1	就任
		櫻 奉邦	13	就任
		丸山英二郎	3	就任
		宮下 正孝	3	就任
		花岡久美子	1	就任
		高島 清次	6	就任
		中野 成人	4	就任
		武田 善彦	1	就任
		堀江 保	4	就任
		丸谷 義一	8	就任
		宇留賀元亮	8	就任
		山口 匡夫	6	就任
		齊藤 正昭	5	就任
		下里 泰郎	3	就任
		宮嶋 昭治	4	就任
		高橋 道人	1	就任
		河内 龍佑	3	就任
		太田 紘熙	8	就任
		清沢 由幸	3	就任
		上條 英雄	3	就任
		澤田 宗雄	2	就任
		原 一宏	2	就任
		富成 敏文	1	就任
		大輪 安實	3	就任
		花岡 貞夫	4	就任
		宮澤 敏文	3	就任
		望月 一将	1	就任
		吉澤 隆夫	5	就任
		福澤 倫治	1	就任
		降旗 敬二	2	就任
		山村 和永	1	就任
		小林 昇	3	就任
		小林 文夫	2	就任
		降旗 陸碩	7	就任
		藤澤 幸治	1	就任
		一柳 昭教	2	就任
		小松 兼俊	5	就任
		平林 一富	2	就任
		宮島 秀光	3	就任
		青木 一	6	就任
		宮澤 敏文	3	就任
		大輪 安實	3	就任
		花岡 貞夫	4	就任
		渡辺 庄一郎	6	就任
		奥 哲夫	1	就任
		関 治	2	就任
		蒲生 義治	1	就任
		古田 寛司	3	就任
		古田 寛司	3	就任
		飯村 益男	6	就任
		古屋 昇	1	就任
		高山 政登	1	就任
		丸山 仁士	6	就任
		堀内千三郎	6	就任
		小宮山 昇	1	就任
		柴原 薫	2	就任
		宮原 雅彦	1	就任
		斎藤 一彦	4	就任
		小口 松年	1	就任

(敬称略、平成29年6月末現在)

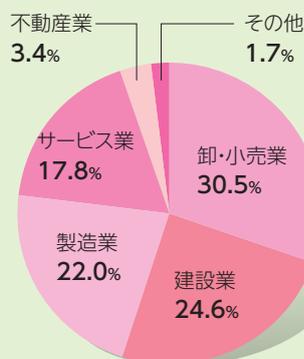
総代会の仕組み (総代会は、会員の総意を適正に反映するための制度です)



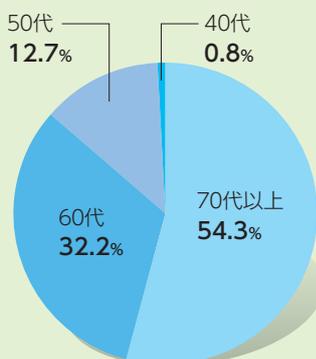
総代が選任されるまでの手続きについて



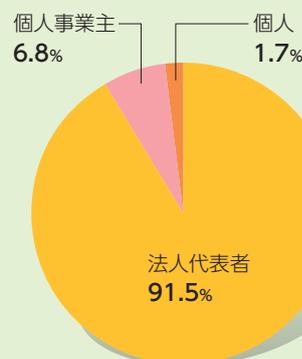
業種別



年代別



職業別



総代の属性別構成比

※法人役員の方は属されている法人の業種で分類しています。